

## 環境対応の取り組み宣言書

当社は、「トヨタ販売店環境ガイドライン」に基づき環境問題への対応に、常に率先して積極的に取り組みことを宣言致します。

- 我々の生活環境を守るために、自動車を使用する我々自身が排出ガスによる温室効果ガスの排出者であることを認識し、自動車の使用に伴う大気環境の負荷の低減に努める。
- 自動車の使用をできるだけ抑制するとともに、整備点検を確実に実施し、アイドリングストップやエコドライブを徹底して、排出ガスを減少させるよう努める。
- 自動車の新規購入または更新に当たっては、低公害車を積極的に導入する。
- この自動車排出ガス対策計画について、従業員への十分な周知を行い、社内一体となって取り組みを推進していく。
- この自動車排出ガス対策計画を実施することにより、計画期間中に、年間の二酸化炭素排出量を対基準年度比で90%まで削減することを目標とする。

自動車の使用抑制、並びに適正な整備及び運転の実施に係る事項

項 目	内 容
自動車の使用抑制	○事業所ごとのガソリン使用量を展開し、使用過多に関し、注意を喚起しました。 ○お客様が来店されやすいよう、お待ちいただけるようさらなるショールーム改善を図りました。
自動車の適正な整備	○点検フォローシステムにより、各車両の法定点検およびオリジナルの6ヶ月点検を確実に実施し、エンジンオイルの定期的な交換、適正なタイヤ空気圧の維持等に努めました。 ○漏れの無い、誘致の徹底を行いました。
自動車の適正な運転	○3ヶ月に一回程度、店長会議およびサービスマネージャー会議にて、アイドリングストップ、急発進。急加速運転の削減などエコドライブの実施に努めるように、周知しました。

トヨタカローラ香川株式会社

低公害車等の導入に係る事項

自動車区分		令和3年度末時点の台数	令和8年度末時点の台数
総自動車台数		214	180
低公害車等の台数	①天然ガス自動車	0	0
	②ハイブリット自動車	84	120
	③低燃費かつ低排出ガス認定車	106	50
	合計(①~③)	190	170
導入割合		88.8%	94.4%

トヨタカローラ香川株式会社

自動車の使用に伴う二酸化炭素の年間排出量

(令和4年度)

年間の燃料使用量	ガソリン		軽油	
	(kL)	台数	(kL)	台数
本社	15310.000	21	0.113	1
春日店	3355.000	23		
9175 本社鬼無店	8028.000	16		
3985 宇多津店	2816.000	21		
4080 善通寺店	3788.000	28		
観音寺店	3171.000	17		
空港通り店	4957.000	20		
東バイパス店	2433.000	17		
1110 国分寺店	4635.000	20		
フォルクスワーゲン香川	7425.000	26	0.656	1
特販香川西	1110.000	5	0.371	1
合計[a]	57028.000	214	1.140	3
二酸化炭素排出係数[b]	2.322 t-CO2/kL		2.619 t-CO3/kL	
二酸化炭素排出量[a × b]	132,419.0 t-CO2		3.0 t-CO2	
二酸化炭素排出量の合計	132,422.0 t-CO2			

トヨタカローラ香川株式会社